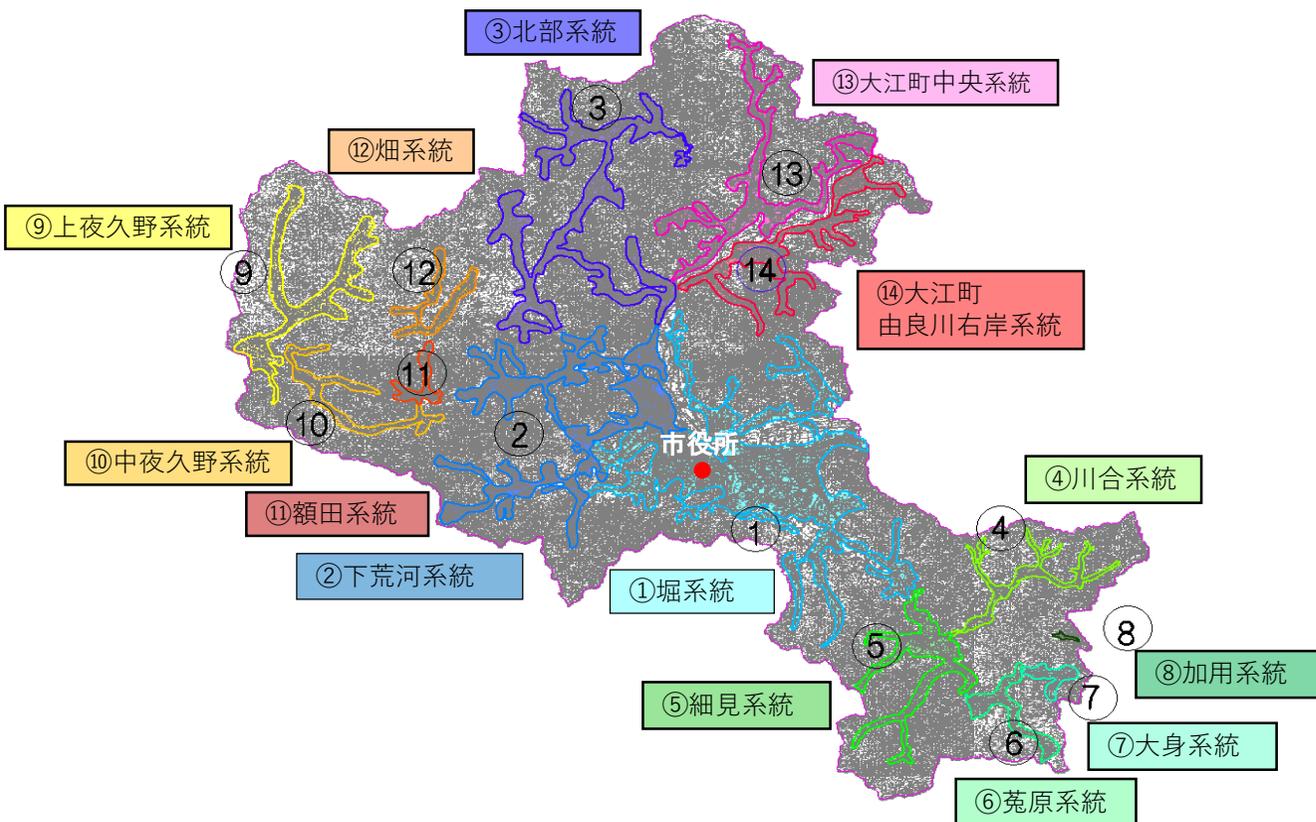


第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託について

～ 現状と今後 ～

福知山市上下水道部水道課
令和7年4月16日

給水区域



(R5年度末時点)

業務規模	
給水区域面積	131.9 km ²
給水人口	74,439 人
給水戸数	36,637 戸
年間総配水量	10,823,165 m ³
年間総給水量	8,990,786 m ³
有収率	83.07 %
無効率（漏水率）	9.66 %
1日最大配水量	33,132 m ³

(R5年度末時点)

施設規模	
取水場	34 箇所
浄水場	25 箇所
配水池	106 箇所
加圧ポンプ所	84 箇所
水質測定所	37 箇所
管路	1,088,186 m
基幹管路耐震化率	41.4 %
管路経年化率	16.8 %
管路更新率	0.4 %

(R7.4.1時点)

職員数	
部長	1 人
経営総務課	5 人
水道課	13 人

2-1. 委託の概要

業務概要											
業務名	第二次福知山市上水道事業等包括的民間委託										
契約日	R5.10.6 (R6.3.31までを業務準備期間)										
履行期間	R6.4.1~R11.3.31 (5年)										
契約主体	SPC										
発注形式	性能発注										
委託料	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">5年</td> <td style="text-align: right;">(年額)</td> </tr> <tr> <td>(3条) 固定費 2,235,475,000円</td> <td style="text-align: right;">(447,095,000円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">変動費 440,000,000円 (上限額)</td> <td style="text-align: right;">(88,000,000円)</td> </tr> <tr> <td>(4条) 変動費 1,193,335,000円 (上限額)</td> <td style="text-align: right;">(238,667,000円)</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">3,868,810,000円 (税込) (773,762,000円)</td> </tr> </table>	5年	(年額)	(3条) 固定費 2,235,475,000円	(447,095,000円)	変動費 440,000,000円 (上限額)	(88,000,000円)	(4条) 変動費 1,193,335,000円 (上限額)	(238,667,000円)	合計	3,868,810,000円 (税込) (773,762,000円)
5年	(年額)										
(3条) 固定費 2,235,475,000円	(447,095,000円)										
変動費 440,000,000円 (上限額)	(88,000,000円)										
(4条) 変動費 1,193,335,000円 (上限額)	(238,667,000円)										
合計	3,868,810,000円 (税込) (773,762,000円)										
受注者	ウォーターサービスきほく株式会社										
委託範囲	水道施設運転管理業務【浄水場等運転管理、水量管理、水質管理、薬品調達管理など】										
	水道施設保全管理業務【施設維持管理、設備点検、砂かき、除草・剪定、台帳更新、緊急修繕、設備更新(4条)など】										
	水道管路保全管理業務【管路維持管理、漏水調査、濁水対応、減圧弁点検、マッピング管理、漏水修繕、管路更新(4条)など】										
	窓口・料金関連業務【窓口対応、料金収納事務、システム管理、給水装置工事・排水設備工事審査検査、メーター交換、検針など】										
	広報業務【周知・啓発活動、情報発信、見学対応、アンケート実施など】										
	庁舎管理業務【清掃、設備保守点検、害虫等駆除など】										
	計画点検業務【水道ビジョンの進捗点検、PI値算出、アセットマネジメントの改善支援など】										

▶維持管理と更新の一体マネジメント

過去の修繕や点検データから計画的に予防保全を行い維持管理を効率化

維持管理→**計画、設計、発注、監督、(市検査)**→維持管理

予防保全更新	(4条) 予算額 (円)	R6年度更新実績
管路	215,512,000	配水支管1.8km、減圧弁1基
設備	23,155,000	濁度計4基、加圧ポンプ1基
合計	238,667,000	

▶事業PRを強化

民間ノウハウを生かしたPR展開により、お客様へ事業内容をアピール

PRポスターをデザインから独自作成し、市施設などのほか、駅や列車内に掲示



▶良好なパートナーシップ体制による成果向上

毎月 **業務別会議** (成果確認、課題抽出、改善策提案協議)

↓ 協議結果

パートナーシップ **会議** (成果、課題を共有、方針決定)

↓ 協議結果公表

毎年 **第三者アドバイスメETING**

外部有識者から業務計画や官民の抱える課題について意見や助言を受け、業務に反映させる。

第二次福知山市上下水道事業等包括的民間委託
パートナーシップ会議協議概要 (令和6年8月)

日時: 令和6年9月18日(水) 午前15時30分から午前16時00分
場所: 上下水道部庁舎 3階 301号室

◆目標達成状況

業務名	達成状況	内容
水道施設運転管理	達成	すべて水質基準値以内で運転管理を実施した。
水道施設保全管理	達成	設備点検予定数195件に対し、195件実施した。
管路施設保全管理	達成	予防保全業務第2四半期発注数4件のうち2件発注した。残る2件の発注準備を進めている。
窓口・料金関連	達成	前月の収納率(94.90%)が、前同月の収納率(94.40%)に比べ100.53%で目標値(95%以上)を達成した。
広報	達成	9月10日「下水道の日」に向けたポスターを作成し、JR福知山駅構内等に掲示した。
庁舎管理	達成	設備点検予定数4件に対し、4件実施した。
計画等点検	達成	R6年度水道事業量から業務指標値を整理する等、状況把握を進めている。

■目標に対する報告及び協議事項

事前に決定した各目標数値について、問題なく達成できていることを確認した。今後も継続的に目標数値・進捗状況を確認していく。

◆業務執行にあたっての課題等

業務名	課題等の内容
水道施設運転管理業務	運転管理のための自主的な水質試験にて、塩素酸の検出量が、基準値以内ではあるが通常時と比べて高い値が確認された浄水場があった。 塩素酸の値が高い原因が、薬品(次亜塩素酸ナトリウム)の保管に伴う品質変化の影響と考えられるため、より適切な薬品管理を行う。
水道施設保全管理業務	機器修繕費が高額となり、施設保全の修繕予算を圧迫することが危惧される。
水道施設保全管理業務	全体の修繕費を調整しながら適切に修繕を実施していく。
水道管路保全管理業務	漏水修繕時などにおいて、マッピングシステムによる断水検出ができず、断水範囲の特定ができない事例が生じている。 システム業者へ確認を依頼し、断水時の断水のお知らせなどに支障がでないよう対応する。
窓口・料金関連業務	納付書、督促状、催告書を送付しても納付がない開始期原者に、電話催告や現場訪問による催告を実施し、水道料金の徴収を強化する。
広報業務	今年度実施した広報業務の効果を図るために、市民へのWebアンケート実施に向けて調整する。
庁舎管理業務	空調など庁舎設備の一部が老朽化し更新時期を迎えている。 本業務の対象である機器保守契約へも影響するが、更新については、施設所有者である市が段階的に実施する。

◆全体履行評価

評価	内容
業務要求水準は問題なく達成されている。	各業務について順調に業務が履行された。

パートナーシップ会議
協議結果を
上下水道部HP
で公表



◆第3ステージに向けて

■ウォーターPPP [レベル3.5] 導入 (R11年度~)

- ・長期契約 × 5年⇒10年
- ・性能発注 ○
- ・維持管理 ○
- ・修繕 ○
- ・更新 ○
- ・プロフィットシェア ×

導入事例の研究
信頼性の確保
委託範囲、要求水準の拡充・改良

■人材確保

- 官：委託範囲拡大に伴う人員削減
技術職員の高年齢化
維持管理委託に伴う職員の技術力低下
- 民：従事者不足
管工事業者技術者不足

官：官民共同でOJT、技術継承
事故対応可能な人員・人材の保持

民：経営の安定化

■広域連携

- SPCを介した連携策の検討

SPCが地域企業として根付き、共同委託
又は個別委託の受け皿となる など